## 告 収 入 申

(社会福祉法人等による利用者負担の軽減措置)

令和 年 月 日

(あて先) 前橋市長

私、私の属する世帯員及び生計を同じくする者全員の収入、資産の状況を下記のとおり申告し ます。申請に伴い、前年の収入がわかる書類を添付します。なお、下記の申告に相違ありません。

. , 0 1 11111			 / 0			. ,,,,,		0
₩₩ /□ ₽ <u>/</u> →	住	所						
被保険者	氏	名		(明	•大•昭	年	月 (	日生) 歳)

## 1【収入・預貯金等の状況】

## ※太枠内を記入してください

	•	区分	収入の種類	金額	認 定 欄
			収入なり性類	並	形 化 惻
被保険者	収入	年金・恩給等 (非課税年金を含む)		円	
		就労に伴う収入 (給与・農業・自営収入等)		円	
		その他の収入 (仕送り・不動産等)		円	
		計		円	
	預	預貯金額		Д	
	預貯金等	その他(有価証券等)		円	
	等	計		円	
世帯員(		年金・恩給等 (非課税年金を含む)		円	
	収入	就労に伴う収入 (給与・農業・自営収入等)		円	
	•	その他の収入 (仕送り・不動産等)		円	
		計		円	
)	預貯金等	預貯金額		円	
		その他(有価証券等)		円	
	等	計		円	
世帯員(	収入	年金・恩給等 (非課税年金を含む)		円	
		就労に伴う収入 (給与・農業・自営収入等)		円	
		その他の収入 (仕送り・不動産等)		円	
		計		円	
	預	預貯金額		円	
$ $ $\cup$ $ $	預貯金等	その他(有価証券等)		円	
	等の際	計 計 (記 年金の源泉徴収票 年金の振		円 かだえ 給与所得の派	

<sup>○</sup>申請の際に、年金の源泉徴収票、年金の振込口座、税申告の控え、給与所得の源泉徴収票など、前年の収入のわかるものの写しを添付してください。 ○収入は前年1月~12月分の収入です。(1月~7月申請時は、前々年の1月~12月分の収入)「収入の種類」には、「年金」「恩給」「給与」「不動産」「事業」「利子」「譲渡」等をご記入ください。なお、課税収入以外に非課税収入(障害年金・遺族年金等)、仕送り等も含みます。

## 2【扶養の有無(該当する場所に☑をつけてください)】 □扶養されていない。→※扶養者の記入は不要です。 健康保険や税法 □健康保険証(社会保険)の扶養となっている。(扶養者を記入してください。) 上の扶養の有無 (社会保険(被用者保険)以外の後期高齢者証・国民健康保険証などは記入不要。) □税金(市民税・所得税)の扶養控除となっている。(扶養者を記入してください。) 扶養者氏名 (続柄: ) 扶養者住所 □住所は被保険者と同じ 扶養されている 扶養者の □扶養者は、市民税が課税されている。 □扶養者は、市民税が非課税。 課税状況 **3【資産(不動産)の状況**(該当する場所に**☑**をつけてください)**】** □すべて居住用の資産(不動産)。→※資産の記入は不要です。 居住用以外の目 的で保有してい □居住用以外で収入を得るための資産(不動産)がある。(資産を記入してください。 る資産の有無 固定資産税の納税通知書の写し(課税資産の内訳書)があれば添付してください。) 収入(年額) 面積 所有者 所在地又は内容 資産の種別 宅地用 m² 土 田·畑 m² 地 資産があるとき 山林・ その他 m² 貸家・アパー 建 卜等 m² 物 その他 $m^2$ ※以下は世帯員が多い時に使用してください。【収入・預貯金等の状況の続き】 収入の種類 区分 金 額 認定欄 年金 · 恩給等 世 帯 (非課税年金を含む) 円 員 収 就労に伴う収入 (給与・農業・自営収入等) 円 入 その他の収入 円 (仕送り・不動産等) 円 計 預貯金額 円 貯 その他(有価証券等) 円 金等 Щ 計 年金 · 恩給等 世 帯 円 (非課税年金を含む) 員 収 就労に伴う収入 円 (給与・農業・自営収入等) 入 その他の収入 (仕送り・不動産等) 円 円 計 預貯金額

円

円

円

預

貯

金等

その他(有価証券等)

計